2024年度東京大学学術成果刊行助成(東京大学而立賞)の公募について(通知)

標記のことについて、総合文化研究科では下記のとおり募集しますので、お知らせいたします。 応募に際しては、「東京大学学術成果刊行助成制度及び東京大学而立賞要綱」をご参照いただき、申請資格、刊行の対象となる著作物をご確認ください。

通知、要綱及び様式は、以下のホームページに掲載されています。

○学術成果刊行助成ホームページ

https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/research/systems-data/n03_kankojosei.html

申請先は、博士課程の学位を認定された部局となります。 学位認定と現在の所属部局が異なる方は、ご注意願います。

なお、今回より部局からの申請件数の上限が 10 件と定められたため、10 件を超える申請があった場合 は部局内選考を行います。部局内選考の結果次第では、提出いただいても本部への申請ができない可能 性があることをあらかじめご承知おきください。

記

- (1)提出先: 東京大学教養学部等経理課研究支援チーム
- (2) 提出期限: **2023 年 11 月 6 日 (月) 正午 必着【厳守】**
 - ※ 研究科内での取りまとめ、10 件を超える申請があった場合の部局内選考の必要があるため、東 大本部の提出期限より前に締切が設定されています。
 - ※ 部局内選考の公平性を期すため、提出期限以降の申請は受理いたしかねます。
- (3)提出物:
- ① 東京大学学術成果刊行助成申請書(様式1) (Excel)
- ② 推薦書:専門研究者作成(様式2) (Excel)
- ③ 印刷製造費見積書(様式3) (PDF)
 - ※ ①~③は、以下のフォルダにアップロードしてください。

https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/agYoAdhIe59iT7m0OnAIV-

O2S4Vnv5jLqSPCoonoY3pW

- ④ 刊行物の原稿等(紙媒体で3組)
 - ※ 刊行物の原稿等は、窓口(駒場 I キャンパス アドミニストレーション棟 2 階)にお持ちいただくか、宅配便等(追跡可能な形式)にてご提出ください。

(4) 留意事項:

【申請時】

- ・ 提出書類は、返却いたしません。
- ・ 献本分を含む著者納入部数については、上限は定めておりません。著者と出版社とで相談のうえ、見積書へご記入ください。
- ・ 刊行助成の金額は原則として1件当たり100万円未満とします。助成額は申請額に基づき決定されますが、満額の助成とはならない場合もあります。
- ・ 見積書の「助成額」が100万円以上の場合は、必ず複数の出版社から見積書を取得のうえ、ご提出ください。
- ・ 刊行物の原稿(紙媒体で3組)については、様式は問いませんがファイル等に簡易製本し、審査委員 が読みやすいものにしてください。
- ・ 審査の結果通知は、2024年4月上旬を予定しています。

【採択後】

・ 刊行助成対象に採択された書籍については、2024 年度内(2025 年 3 月 31 日まで)に刊行し、本部 学術振興企画課に 3 冊を納品してください。

納品いただいた書籍は、学内の図書館へ本部学術振興企画課を通じて寄贈いたします。

- ・ 原稿、書籍名等は採択後の編集作業で変更することが可能です。
- ・ 書籍には、東京大学学術成果刊行助成制度の補助を受けて刊行した旨を付記してください。
- ・ 助成金は、出版完了後に本学から出版社へ直接支払います。
- ・ 初版第1刷は無印税とします。なお、第2刷以降の重版が許可された場合は、出版社と著作者が協議 のうえ、著作者は印税を得ることができます。
- ・ 本助成制度と他の助成制度に重複して申請することは妨げませんが、不正となるような重複受給は認められません。不正な重複受給が判明した場合、助成金全部の返還が必要となります。ただし、出版 費用総額が助成金額を上回る場合、他の助成金や財源との合算使用は認められます。
- ・ 本刊行助成を受けた刊行物の著者名、タイトル、出版社等の情報を東大HP等にて公開します。
- ・ 本刊行助成を受けた著者に東京大学而立(じりつ)賞を授与します。

【問い合わせ先】

東京大学教養学部等経理課研究支援チーム

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1

Mail: ken9.c#gs.mail.u-tokyo.ac.jp (#を@にしてください)

Tel:03-5465-7617 Fax:03-5454-4315